

基本情報



【年 齢】  
55歳  
【出身地】  
秋田県秋田市  
【転出元】  
秋田県秋田市  
【前 職】  
消防職員33年  
旅館従業員3ヶ月  
【活動時期】  
R7.4～R8.3

協力隊に応募したきっかけ

消防職として現場と本部業務（重要事業の完遂）の双方で責任を果たし、家族の自立を機に「培った経験を新たな社会貢献に活かしたい」と早期退職を決意しました。

前職のサービス業を経て「より多くの人を喜ばせ、社会の役に立ちたい」という想いが強まる中、同じ東北で復興へ挑む福島12市町村の姿に感銘を受け、特に檜葉町の「多様な働き方と充実した生活をかなえる」という方針に深く共感いたしました。消防で培った現場力・組織力・使命感を活かし、企業雇用型地域おこし協力隊の一員として、檜葉町の発展と社会貢献に全力で取り組みたいと考え志望いたしました。

今後の抱負・任期後の目標

「地域おこし協力隊と自治体の共創のあり方」が必要と考えており、今後のビジョンは、町の意思決定や産業の核に深く関わる「共創人口」への転換が求められ、町に既存する資源や技術を継承し、アップデートする（継承型）に変化させる時期にきていると判断する。町の未来を共に創る「共創パートナー（共創人口）」へ、アップデートすべき転換期で、町の中長期計画や総合計画などの策定プロセスに参画したり、既存の地元企業や団体と共同で新規事業を立ち上げたりする、官民境界のない合同プロジェクトの事業化を目標にしたい。

活動内容

●企業雇用型活動（観光・ツアー・イベント）

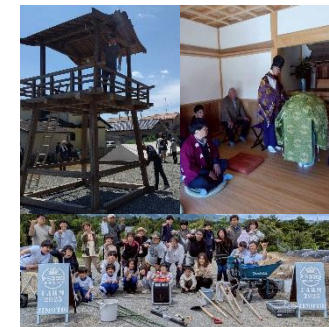
雇用されている企業で、檜葉町の魅力を幅広く発信する事業および官民協働による地域活性化事業運営と新たなモデルを創出する事業として9事業進めた。

- 1 ツアー事業（ヨガ、柚子収穫・植樹、デトックス）
  - 2 キャンプ×2・マミーすいとん研究会の動画制作
  - 3 学生ファンミーティング事業×3
- ※ゆずの里・陽なたぼっこ等とコラボ企画で実施した。



●地域貢献活動（居住地付近）

- 1 下小埤地区、甚六会入会し、地区の行事（浜下り・盆踊り・初午祭）に参加、行政区のコミュニケーションを強化した。
- 2 下小埤地区、一心助け隊に入隊し、地区の環境整備等に励んだ。
- 3 羽黒地区、ナラコスタファーム（畑）の立上げおよび作業ボランティア活動を行った。
- 4 移住者の交流やイベント事業を行った。



●地域貢献活動（檜葉町全域）

- 1 波倉地区、「波倉の風」芋焼酎の原料となる、サツマイモの苗植え、収穫作業のボランティア活動を行った。
- 2 「百年祭」運営補助スタッフのボランティア活動を行った。
- 3 松館地区の酉小屋製作および火入れ式や芸能発表会、懇親会に参加し、親睦を図った。



連絡先

【株式会社福島インカネイト インスタグラム】

リンク → [https://www.instagram.com/fukushima\\_incarnate/](https://www.instagram.com/fukushima_incarnate/)  
※ホームページは現在調整中